

能登千里浜休暇村野営場の平成25年度管理状況

施設所管課	環境部 自然環境課
指定管理者	一般財団法人 休暇村協会 休暇村 能登千里浜 支配人 田中 悦雄
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・従事員全員に対し、清掃・整備管理を徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・アンケートの実施・利用者ニーズの反映（施設の改善など）
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・手ぶらキャンプ等の企画を実施（357人） 施設の情報提供、広報、広告 ・写真等の充実を図りインターネットからの予約を充実。 ・チラシの作成 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・周辺小中学校及び子供会への利用促進、ゲートボール大会 その他特記事項 ・休暇村本館において天体観測会・早朝散歩会・クラフト教室の開催
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数（（2）②参照） ・使用料の収入実績（（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃 保守点検 園地整備
（その他知事が必要と認める業務）	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・危機管理マニュアルの策定、職員への教育 個人情報パスワード付のコンピューターによる管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H24年度 (参考)	H25年度	前年度比	増減理由
利用者数（人）	4,376人	4,974人	113.7%	夏休み期間中の利用者増による

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
オートサイト	378	—	
フリーサイト	1,051	—	
合計	1,429	—	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

(単位：円)

	収入額	減免額	減免理由
オートサイト	721,360	0	
フリーサイト	433,810	0	
合計	1,155,170	0	

(4) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
管理料	1,348	人件費	4,627
利用料収入	1,156	光熱水費	353
施設運営協力費	3,343	修繕費	18
		管理費	885
その他収入（用具レンタル、売店）	2,468	売店等材料費	1,628
雑入	11	広報宣伝費	815
合計	8,326	合計	8,326
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成25年8月実施 有効回答数 7件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
施設の維持管理	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%

アンケートの改修について

キャンプ場ということで、チェックアウト時に管理棟に立ち寄ることがなく、ここ数年回収率が低迷している。本館入浴の際にフロントで回収や、粗品プレゼントなど検討し、回収率の向上を図る。

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成25年度	フリーサイトの炊事場の屋根から水漏れがする。	修繕を検討。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成 25 年 6 月	トイレ排水詰り	除去
平成 25 年 7 月	炊事棟漏電修理	仮復旧
平成 25 年 9 月	トイレ排水詰り	除去

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作成を作成し、地元及び近隣地区へ広報宣伝活動を行っている。 ・インターネット上で情報の拡充を図り、利便性を高めて、集客に取り組んでいる。 ・本館での温泉利用や天体観測会、手ぶらでキャンプパック等の企画により、魅力付けを行っている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき、適切な管理が行われている。
③適切な管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。 ・GW、夏期繁忙日等、多くの集客が見込まれる前に、施設の点検整備を実施。 ・本館にAEDが設置され、緊急時に使用可能な体制。 ・全国に展開する休暇村協会の専門的ノウハウを活かし、業務に関する研修・講習が適宜なされている。 ・環境に配慮した取り組みを行っている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も休暇村の専門的なノウハウを活かした管理や、さらなる利用促進の取組を期待する。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている。
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている。
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている。
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある。

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている。
- B（良）：優れた管理運営がなされている。
- C（可）：適正な管理運営がなされている。
- D（不可）：改善が必要である。

(7) 助言・指摘事項

なし